

Seminar

音楽総合力UP ワークショップ 特別企画

「脳と身体の科学が ピアノ演奏・指導のために できること」

2012年11月26日(月)
文化シヤッターBXホール
(東京・春日)



古屋晋一先生



右より) メディア委員の多喜靖美先生・岡部玲子先生、武田真理先生(メディア委員長)、古屋晋一先生、福田成康専務理事

11月26日、文化シヤッターBXホールにて、古屋晋一先生を講師にむかえたメディア委員会主催のセミナー「脳と身体の科学がピアノ演奏・指導のためにできること」が開催された。古屋先生はドイツのハノーファー音楽演劇大学にて「音楽演奏科学」という新しい領域を確立し、ピアノ演奏の脳神経メカニ

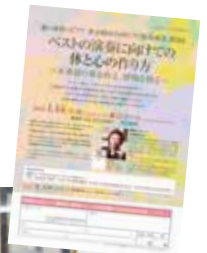
ズムや身体運動技能について研究されている。一時帰国の機会に開催された今回のセミナーは満席となった。「演奏が引き起こす身体の問題」「力みと脱力」「効果的な練習方法」の3つのテーマを軸に、最新の研究内容が紹介された。古屋先生のセミナーレポートは46ページより。

サッカー、陸上、フィギュアスケート等の日本代表選手を育てた運動科学の第一人者・高岡英夫先生を講師にむかえ、「ベストの演奏に向けての体と心の作り方」と題したセミナーが、セミナー委員会の企画で開催された。身体の意識の向け方、脳が一番活動する状

Seminar

セミナー委員会企画 「ベストの演奏に向けての 体と心の作り方」

2013年1月14日(月・祝)
東音ホール(東京・巣鴨)



高岡英夫先生



右より) セミナー委員の金子恵先生・中田元子先生、高岡英夫先生、杉本安子先生(セミナー委員長)、福田成康専務理事

態の作り方、体幹の捉え方、脳と体を調和させる体操等、自分の実力を100%発揮するための脳と体の状態の作り方をレクチャーしていただいた。セミナー当日、東京は7年ぶりの大雪に見舞われたが、悪天候の中50名以上の受講者が集まり、会場は大盛況となった。